

事業所における自己評価結果(公表)

【放課後等デイサービス】

公表: 令和 4年 2月 25日

事業所名: 放課後等デイサービスだいち

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		○		収納可能な座卓を使うことで場面によってスペースを確保できるようにしている	基準上は問題ない面積だが、より快適に過ごせるように家具等の配置を工夫していく
	2	職員の配置数は適切であるか	○			安全確保のために基準よりも多くスタッフを配置している	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		毎月、事業所内の安全点検を行い、修理や設備の改善策を検討している	バリアフリー化を必要とする児童の利用が無いのに必要に応じて今後検討していく
業務改善	4	業務改善を進めるための、PDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか		○		毎週の定例会議にて全スタッフへ情報を共有している	事業所もスタッフも増えている状況だが、会議や毎朝の打ち合わせを継続し情報共有を図る
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			送迎時やモニタリングなど保護者からの話を聞く機会を大切にしている	保護者向け評価表を初め、日ごろのコミュニケーションの機会を大切にし、相談や要望を話しやすい関係を築いていく
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			今までのすべての評価表をホームページで公表している	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○		事業規模の拡大に応じて第三者機関による評価を今後検討していく。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			会議で行う研修以外に、月に1回、言語聴覚士を講師として招いて研修会を行っている	今後も専門分野の方との研修を継続。自治体の実施している研修会等にも積極的に参加する
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			児発管を中心に直接支援に関わるスタッフも一緒にって意見を交わし、計画を作成している	
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○		WISC等の結果を保護者から共有して頂き、支援計画に活かしている	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			スタッフの考えだけではなく、児童の要望を取り入れている	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			新しい取り組みや活動のアイデアを会議や打ち合わせで共有している	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか		○		児童の状況に応じて活動内容を設定している	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			児童の状況を優先し、安全面や気持ちの安定を考慮して活動を計画している	
	15	支援開始前に職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか		○		毎朝の打ち合わせにて確認している	打ち合わせで確認する内容を見直し、積極的に意見を出し合える環境を整える
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			SNSを活用し、全スタッフで報告を共有している	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			日頃の個票の記入の充実、定期的な打ち合わせで共有、改善につなげている	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			定期的カンファレンスを行い、情報を得た上でモニタリングと計画の見直しを行っている	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか		○		活動内容が固定化しないように工夫している	

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
関係機関 や保護者 との連携	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその 子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画して いるか	○			児発管と直接支援に携 わるスタッフが一緒に出 席している	
	21 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子 どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対 応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			保護者への連絡体制を 整え、トラブル発生時 には責任者を中心に対 応している	
	22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子 どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		・保護者への連絡体制 を整え、児童の状態をこ まめに共有している	医療的ケアを必要とする児童の利用が無いので 必要に応じて今後検討していく
	23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども 園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互 理解に努めているか			○		保護者の了承を得た上で、就学前の状況を共有 する機会を積極的に設ける
	24 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障 害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまで の支援内容等の情報を提供する等しているか		○			現在移行となった事例が無い。必要に応じて今後 検討していく
	25 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等 の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			○		研修に積極的に参加し、相談や連携のしやすい 関係づくりに努める
	26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない 子どもと活動する機会があるか			○	公園や公共施設などの 地域資源を利用する中 で、交流の機会を得て いる	コロナ禍での交流会の実施は難しい。今後検討 が必要
	27 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			○		事業所として協議会等への理解を深め、参加を検討 していく
	28 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子ども の発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			送迎時の報告を必ず行 う。SNSにて活動の様子 を毎日写真で発信して いる	
保護者 への説明 責任等	29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対 してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○				・ペアレントトレーニングについての理解を深め、 研修会などに積極的に参加できる体制を整える
	30 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧 な説明を行っているか	○			契約時の説明を徹底 し、事業所での掲示を 行っている	
	31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に 応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			普段から気軽に相談し やすい関係作りを大切 にしている	
	32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催す る等により、保護者同士の連携を支援しているか			○		コロナの影響もあり、実施できなかった。コロナの 状況や実施の方法についての検討が今後課題に なる
	33 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を 整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情が あった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○				
	34 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連 絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信して いるか		○		SNSを活用し、連絡を密 に行っている	
	35 個人情報に十分注意しているか	○			SNSは非公開ページに 設定。紙媒体は鍵付 キャビネットで保管し ている	
	36 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝 達のための配慮をしているか		○		個別の相談ができるよ うな連絡体制を整えて いる	
	37 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれ た事業運営を図っているか			○		以前は地域住民の方を講師として招いた行事を 行っていたが、コロナで実施ができない状況が続 いている。保護者会や児童館との交流と併せて今 後検討していく

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
非常時等の 対応	38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応 マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○		事業所内に掲示し、共 有している。事業所や児 童の状況に応じて内容 を更新している	
	39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他 必要な訓練を行っているか		○		今年度実施済み。来年 度は内容を変え、回数 も増やして実施予定	地震や火災などの避難訓練に加え、心肺訓練な どのスタッフの研鑽につながる訓練も実施予定
	40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、 適切な対応をしているか	○			月1回の虐待防止委員 会、定期的な研修の実 施	
	41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについ て、組織的に決定し、子どもや保護者に十分に説明し 了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載し ているか		○			身体拘束の必要な児童の利用がないので、状況 に応じて今後検討していく
	42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書 に基づく対応がされているか		○		食の特性にも配慮し、お やつ準備や弁当の注文 を行っている	食物アレルギーについて契約時に医師の指示書 の有無を確認していく
	43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有してい るか	○			全事業所にて共有して いる	

○ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

○ 「はい」、「いいえ」の欄は、数を記入するのではなく、職員による自己評価結果を踏まえ、職員全員で討議した結果について回答すること。（該当する方に○を記入）

事業所における自己評価結果(公表)

【放課後等デイサービス】

公表: 令和 4年 2月 25日

事業所名: 放課後等デイサービスおおぞら

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		○		1階、2階と活動スペースを分けて基準よりも広く使えるようにしている	基準上は問題ない面積だが、より快適に過ごせるように家具等の配置を工夫していく
	2	職員の配置数は適切であるか		○		安全確保のために基準よりも多くスタッフを配置している	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		毎月、事業所内の安全点検を行い、修理や設備の改善策を検討している	バリアフリー化を必要とする児童の利用が無いので必要に応じて今後検討していく
業務改善	4	業務改善を進めるための、PDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			毎週の定例会議にて全スタッフへ情報を共有している	事業所もスタッフも増えている状況だが、会議や毎朝の打ち合わせを継続し情報共有を図る
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			送迎時やモニタリングなど保護者からの話を聞く機会を大切にしている	保護者向け評価表を初め、日ごろのコミュニケーションの機会を大切にし、相談や要望を話しやすい関係を築いていく
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			今までのすべての評価表をホームページで公表している	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○			事業規模の拡大に応じて第三者機関による評価を今後検討していく。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			会議で行う研修以外に、月に1回、言語聴覚士を講師として招いて研修会を行っている	今後も専門分野の方との研修を継続。自治体の実施している研修会等にも積極的に参加する
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			児発管を中心に直接支援に関わるスタッフも一緒にあって意見を交わし、計画を作成している	
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○		WISC等の結果を保護者から共有して頂き、支援計画に活かしている	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			スタッフの考えだけではなく、児童の要望を取り入れている	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			新しい取り組みや活動のアイデアを会議や打ち合わせで共有している	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			児童の状況に応じて活動内容を設定している	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			児童の状況を優先し、安全面や気持ちの安定を考慮して活動を計画している	
	15	支援開始前に職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			毎朝の打ち合わせにて確認している	打ち合わせで確認する内容を見直し、積極的に意見を出し合える環境を整える
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			SNSを活用し、全スタッフで報告を共有している	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか				日頃の個票の記入の充実、定期的な打ち合わせで共有、改善につなげている	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			定期的にかンファレンスを行い、情報を得た上でモニタリングと計画の見直しを行っている	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか		○		活動内容が固定化しないように工夫している	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
関係機関 や保護者 との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその 子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画して いるか	○			児発管と直接支援に携 わるスタッフが一緒に出 席している	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子 どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対 応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			保護者への連絡体制を 整え、トラブル発生時 には責任者を中心に対 応している	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子 どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		・保護者への連絡体制 を整え、児童の状態をこ まめに共有している	医療的ケアを必要とする児童の利用が無いので 必要に応じて今後検討していく
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども 園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互 理解に努めているか		○			保護者の了承を得た上で、就学前の状況を共有 する機会を積極的に設ける
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障 害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまで の支援内容等の情報を提供する等しているか		○			現在移行となった事例が無い。必要に応じて今後 検討していく
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等 の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○			研修に積極的に参加し、相談や連携のしやすい 関係づくりに努める
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない 子どもと活動する機会があるか		○		公園や公共施設などの 地域資源を利用する中 で、交流の機会を得て いる	コロナ禍での交流会の実施は難しい。今後検討 が必要
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		○			事業所として協議会等への理解を深め、参加を検討 していく
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子ども の発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			送迎時の報告を必ず行 う。SNSにて活動の様 子を毎日写真で発信し ている	
保護者 への説明 責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対 してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○			・ペアレントトレーニングについての理解を深め、 研修会などに積極的に参加できる体制を整える
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧 な説明を行っているか	○			契約時の説明を徹底 し、事業所での掲示を 行っている	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に 応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			普段から気軽に相談し やすい関係作りを大切 にしている	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催す る等により、保護者同士の連携を支援しているか			○		コロナの影響もあり、実施できなかった。コロナの 状況や実施の方法についての検討が今後課題に なる
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を 整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情が あった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○				
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連 絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信して いるか	○			SNSを活用し、連絡を密 に行っている	
	35	個人情報に十分注意しているか	○			SNSは非公開ページに 設定。紙媒体は鍵付 キャビネットで保管し ている	
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝 達のための配慮をしているか	○			個別の相談ができるよ うな連絡体制を整えて いる	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれ た事業運営を図っているか		○			以前は地域住民の方を講師として招いた行事を 行っていたが、コロナで実施ができない状況が続 いている。保護者会や児童館との交流と併せて今 後検討していく

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
非常時等の 対応	38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応 マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			事業所内に掲示し、共 有している。事業所や児 童の状況に応じて内容 を更新している	
	39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他 必要な訓練を行っているか		○		今年度実施済み。来年 度は内容を変え、回数 も増やして実施予定	地震や火災などの避難訓練に加え、心肺訓練な どのスタッフの研鑽につながる訓練も実施予定
	40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、 適切な対応をしているか	○			月1回の虐待防止委員 会、定期的な研修の実 施	
	41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについ て、組織的に決定し、子どもや保護者に十分に説明し 了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載し ているか		○			身体拘束の必要な児童の利用がないので、状況 に応じて今後検討していく
	42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書 に基づく対応がされているか	○			食の特性にも配慮し、お やつ準備や弁当の注文 を行っている	食物アレルギーについて契約時に医師の指示書 の有無を確認していく
	43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有してい るか	○			全事業所にて共有して いる	

○ この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

○ 「はい」、「いいえ」の欄は、数を記入するのではなく、職員による自己評価結果を踏まえ、職員全員で討議した結果について回答すること。(該当する方に○を記入)

事業所における自己評価結果(公表)

【放課後等デイサービス】

公表: 令和 4年 2月 25日

事業所名: 放課後等デイサービスたいよう

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			収納可能な座卓を使うことで場面によってスペースを確保できるようにしている	基準上は問題ない面積だが、より快適に過ごせるように家具等の配置を工夫していく
	2	職員の配置数は適切であるか	○			安全確保のために基準よりも多くスタッフを配置している	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			毎月、事業所内の安全点検を行い、修理や設備の改善策を検討している	バリアフリー化を必要とする児童の利用が無いので必要に応じて今後検討していく
業務改善	4	業務改善を進めるための、PDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			毎週の定例会議にて全スタッフへ情報を共有している	事業所もスタッフも増えている状況だが、会議や毎朝の打ち合わせを継続し情報共有を図る
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			送迎時やモニタリングなど保護者からの話を聞く機会を大切にしている	保護者向け評価表を初め、日ごろのコミュニケーションの機会を大切にし、相談や要望を話しやすい関係を築いていく
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			今までのすべての評価表をホームページで公表している	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○				事業規模の拡大に応じて第三者機関による評価を今後検討していく。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			会議で行う研修以外に、月に1回、言語聴覚士を講師として招いて研修会を行っている	今後も専門分野の方との研修を継続。自治体の実施している研修会等にも積極的に参加する
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			児発管を中心に直接支援に関わるスタッフも一緒にって意見を交わし、計画を作成している	
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			WISC等の結果を保護者から共有して頂き、支援計画に活かしている	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			スタッフの考えだけではなく、児童の要望を取り入れている	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			新しい取り組みや活動のアイデアを会議や打ち合わせで共有している	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			児童の状況に応じて活動内容を設定している	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			児童の状況を優先し、安全面や気持ちの安定を考慮して活動を計画している	
	15	支援開始前に職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			毎朝の打ち合わせにて確認している	打ち合わせで確認する内容を見直し、積極的に意見を出し合える環境を整える
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			SNSを活用し、全スタッフで報告を共有している	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			日頃の個票の記入の充実、定期的な打ち合わせで共有、改善につなげている	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			定期的にカンファレンスを行い、情報を得た上でモニタリングと計画の見直しを行っている	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			活動内容が固定化しないように工夫している	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
関係機関 や保護者 との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその 子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画して いるか	○			児発管と直接支援に携 わるスタッフが一緒に出 席している	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子 どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対 応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			保護者への連絡体制を 整え、トラブル発生時 には責任者を中心に対 応している	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子 どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○			・保護者への連絡体制 を整え、児童の状態をこ まめに共有している	医療的ケアを必要とする児童の利用が無いので 必要に応じて今後検討していく
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども 園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互 理解に努めているか	○				保護者の了承を得た上で、就学前の状況を共有 する機会を積極的に設ける
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障 害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまで の支援内容等の情報を提供する等しているか	○				現在移行となった事例が無い。必要に応じて今後 検討していく
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等 の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○				研修に積極的に参加し、相談や連携のしやすい 関係づくりに努める
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない 子どもと活動する機会があるか	○			公園や公共施設などの 地域資源を利用する中 で、交流の機会を得て いる	コロナ禍での交流会の実施は難しい。今後検討 が必要
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		○			事業所として協議会等への理解を深め、参加を検討 していく
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子ども の発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			送迎時の報告を必ず行 う。SNSにて活動の様 子を毎日写真で発信し ている	
保護者 への説明 責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対 してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○			・ペアレントトレーニングについての理解を深め、 研修会などに積極的に参加できる体制を整える
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧 な説明を行っているか	○			契約時の説明を徹底 し、事業所での掲示を 行っている	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に 応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			普段から気軽に相談し やすい関係作りを大切 にしている	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催す る等により、保護者同士の連携を支援しているか			○		コロナの影響もあり、実施できなかった。コロナの 状況や実施の方法についての検討が今後課題に なる
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を 整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情が あった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○				
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連 絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信して いるか		○		SNSを活用し、連絡を密 に行っている	
	35	個人情報に十分注意しているか	○			SNSは非公開ページに 設定。紙媒体は鍵付 キャビネットで保管し ている	
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝 達のための配慮をしているか	○			個別の相談ができるよ うな連絡体制を整えて いる	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれ た事業運営を図っているか	○				以前は地域住民の方を講師として招いた行事を 行っていたが、コロナで実施ができない状況が続 いている。保護者会や児童館との交流と併せて今 後検討していく

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
非常時等の 対応	38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応 マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			事業所内に掲示し、共 有している。事業所や児 童の状況に応じて内容 を更新している	
	39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他 必要な訓練を行っているか		○		今年度実施済み。来年 度は内容を変え、回数 も増やして実施予定	地震や火災などの避難訓練に加え、心肺訓練な どのスタッフの研鑽につながる訓練も実施予定
	40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、 適切な対応をしているか	○			月1回の虐待防止委員 会、定期的な研修の実 施	
	41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについ て、組織的に決定し、子どもや保護者に十分に説明し 了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載し ているか	○				身体拘束の必要な児童の利用がないので、状況 に応じて今後検討していく
	42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書 に基づく対応がされているか	○			食の特性にも配慮し、お やつ準備や弁当の注文 を行っている	食物アレルギーについて契約時に医師の指示書 の有無を確認していく
	43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有してい るか	○			全事業所にて共有して いる	

○ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

○ 「はい」、「いいえ」の欄は、数を記入するのではなく、職員による自己評価結果を踏まえ、職員全員で討議した結果について回答すること。（該当する方に○を記入）

事業所における自己評価結果(公表)

【放課後等デイサービス】

公表: 令和 4年 2月 25日

事業所名: 放課後等デイサービスひかり

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			収納可能な座卓を使うことで場面によってスペースを確保できるようにしている	基準上は問題ない面積だが、より快適に過ごせるように家具等の配置を工夫していく
	2	職員の配置数は適切であるか	○			安全確保のために基準よりも多くスタッフを配置している	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			毎月、事業所内の安全点検を行い、修理や設備の改善策を検討している	バリアフリー化を必要とする児童の利用が無いので必要に応じて今後検討していく
業務改善	4	業務改善を進めるための、PDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			毎週の定例会議にて全スタッフへ情報を共有している	事業所もスタッフも増えている状況だが、会議や毎朝の打ち合わせを継続し情報共有を図る
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			送迎時やモニタリングなど保護者からの話を聞く機会を大切にしている	保護者向け評価表を初め、日ごろのコミュニケーションの機会を大切にし、相談や要望を話しやすい関係を築いていく
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			今までのすべての評価表をホームページで公表している	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○				事業規模の拡大に応じて第三者機関による評価を今後検討していく。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			会議で行う研修以外に、月に1回、言語聴覚士を講師として招いて研修会を行っている	今後も専門分野の方との研修を継続。自治体の実施している研修会等にも積極的に参加する
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			児発管を中心に直接支援に関わるスタッフも一緒にって意見を交わし、計画を作成している	
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			WISC等の結果を保護者から共有して頂き、支援計画に活かしている	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			スタッフの考えだけではなく、児童の要望を取り入れている	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			新しい取り組みや活動のアイデアを会議や打ち合わせで共有している	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			児童の状況に応じて活動内容を設定している	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			児童の状況を優先し、安全面や気持ちの安定を考慮して活動を計画している	
	15	支援開始前に職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			毎朝の打ち合わせにて確認している	打ち合わせで確認する内容を見直し、積極的に意見を出し合える環境を整える
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			SNSを活用し、全スタッフで報告を共有している	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			日頃の個票の記入の充実、定期的な打ち合わせで共有、改善につなげている	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			定期的にかンファレンスを行い、情報を得た上でモニタリングと計画の見直しを行っている	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			活動内容が固定化しないように工夫している	

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
関係機関 や保護者 との連携	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその 子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画して いるか	○			児発管と直接支援に携 わるスタッフが一緒に出 席している	
	21 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子 どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対 応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			保護者への連絡体制を 整え、トラブル発生時 には責任者を中心に対 応している	
	22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子 どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○			・保護者への連絡体制 を整え、児童の状態をこ まめに共有している	医療的ケアを必要とする児童の利用が無いので 必要に応じて今後検討していく
	23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども 園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互 理解に努めているか	○				保護者の了承を得た上で、就学前の状況を共有 する機会を積極的に設ける
	24 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障 害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまで の支援内容等の情報を提供する等しているか	○				現在移行となった事例が無い。必要に応じて今後 検討していく
	25 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等 の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○				研修に積極的に参加し、相談や連携のしやすい 関係づくりに努める
	26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない 子どもと活動する機会があるか		○		公園や公共施設などの 地域資源を利用する中 で、交流の機会を得て いる	コロナ禍での交流会の実施は難しい。今後検討 が必要
	27 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		○			事業所として協議会等への理解を深め、参加を検討 していく
	28 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子ども の発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			送迎時の報告を必ず行 う。SNSにて活動の様 子を毎日写真で発信し ている	
保護者 への説明 責任等	29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対 してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○				・ペアレントトレーニングについての理解を深め、 研修会などに積極的に参加できる体制を整える
	30 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧 な説明を行っているか	○			契約時の説明を徹底 し、事業所での掲示を 行っている	
	31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に 応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			普段から気軽に相談し やすい関係作りを大切 にしている	
	32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催す る等により、保護者同士の連携を支援しているか			○		コロナの影響もあり、実施できなかった。コロナの 状況や実施の方法についての検討が今後課題に なる
	33 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を 整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情が あった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○				
	34 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連 絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信して いるか	○			SNSを活用し、連絡を密 に行っている	
	35 個人情報に十分注意しているか	○			SNSは非公開ページに 設定。紙媒体は鍵付 キャビネットで保管し ている	
	36 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝 達のための配慮をしているか	○			個別の相談ができるよ うな連絡体制を整えて いる	
	37 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれ た事業運営を図っているか			○		以前は地域住民の方を講師として招いた行事を 行っていたが、コロナで実施ができない状況が続 いている。保護者会や児童館との交流と併せて今 後検討していく

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
非常時等の 対応	38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応 マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			事業所内に掲示し、共 有している。事業所や児 童の状況に応じて内容 を更新している	
	39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他 必要な訓練を行っているか		○		今年度実施済み。来年 度は内容を変え、回数 も増やして実施予定	地震や火災などの避難訓練に加え、心肺訓練な どのスタッフの研鑽につながる訓練も実施予定
	40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、 適切な対応をしているか	○			月1回の虐待防止委員 会、定期的な研修の実 施	
	41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについ て、組織的に決定し、子どもや保護者に十分に説明し 了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載し ているか	○				身体拘束の必要な児童の利用がないので、状況 に応じて今後検討していく
	42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書 に基づく対応がされているか	○			食の特性にも配慮し、お やつ準備や弁当の注文 を行っている	食物アレルギーについて契約時に医師の指示書 の有無を確認していく
	43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有してい るか	○			全事業所にて共有して いる	

○ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

○ 「はい」、「いいえ」の欄は、数を記入するのではなく、職員による自己評価結果を踏まえ、職員全員で討議した結果について回答すること。（該当する方に○を記入）

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表) 【放課後等デイサービス】

公表: 令和 4年 2月 25日

事業所名: 放課後等デイサービス だいち 保護者等数(児童数) 24名 回収数 16名 割合 67%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制 整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	12	4	0		
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	14	2	0		
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	12	4	0		
適切な 支援の 提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 i が作成されているか	16	0	0		
	⑤	活動プログラム ii が固定化しないよう工夫されているか	14	2	0		
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	5	7	4	・健常者の子どもたちと交流があったのかわかりません。	・こういった形での交流が可能か、コロナの状況も踏まえて今後の課題としていきます。
保護者 への 説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	16	0	0		
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	16	0	0		
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	16	0	0		
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	9	5	・保護者会がありませんでした。 ・利用したばかりでその機会がまだ無い。 ・生活スタイルが違うため、現在の状況で十分満足しています。	コロナの影響もあり実施できず申し訳ありません。来年度はコロナの状況も踏まえ、可能な形での開催を検討致します。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	16	0	0		
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	16	0	0		
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	16	0	0		
	⑭	個人情報に十分注意しているか	14	2	0		
非常時 等の 対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	10	5	1		
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	9	7	0	・避難訓練は子どもと一緒に参加して実施しているのでしょうか ・訓練したと聞いたことがあります	・今年度は火災を想定した避難訓練を12/27に実施しました。今後地震などを想定した避難訓練も実施予定です。
満足 度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	14	2	0		
	⑱	事業所の支援に満足しているか	16	0	0	・個別の依頼にも丁寧に対応していただき、だいちでの先生方のご支援に満足、感謝しております。	・励ましのお言葉、本当にありがとうございます。組織的な対応を臨機応変にできるよう今後も努めて参ります。

○ この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表) 【放課後等デイサービス】

公表: 令和 4年 2月 25日

事業所名: **放課後等デイサービス おおぞら** 保護者等数(児童数) 24名 回収数 19名 割合 79%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制 整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	14	3	1		
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	16	2	0		
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	8	10	0	・見る機会が無いです。	・日頃の活動の様子などと合わせてお届けできるように工夫してまいります。
適切な 支援の 提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 i が作成されているか	16	2	0		
	⑤	活動プログラム ii が固定化しないよう工夫されているか	16	2	0	・土曜の活動では色々な施設に行けて、子どもは楽しんでいます。	・ありがとうございます。今後も活動が固定化しないように意識し、児童たちの希望を踏まえて立案していきます。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	5	12	1		
保護者 への 説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	18	0	0		
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	18	0	0		
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	17	1	0		
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	10	6		
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	16	2	0		
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	17	1	0		
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	17	1	0		
	⑭	個人情報に十分注意しているか	16	2	0		
非常時 等の 対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	13	5	0		
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	8	8	2		
満足 度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	18	0	0	・毎回楽しかったと帰ってきてくれます。いつもありがとうございます。	・通所を楽しみにしてくれていることがとてもありがたいです。これからも児童が安全に安心して成長できる場所を目指していきます。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	17	1	0	・帰り(送り)の際、一日の過ごし方を教えてもらってありがたいです。	・送迎などご家族にお話できる機会をこれからも大切にしていきます。

○ この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表) 【放課後等デイサービス】

公表: 令和 4年 2月 25日

事業所名: 放課後等デイサービス たいよう 保護者等数(児童数) 24名 回収数 18名 割合 75%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制 整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	17	1	0	・少し狭いのかなと感じます。	・面積は基準を満たしていますが、活動内容によっては広さが必要な場面もあります。庭なども活用しながらのびのびと活動できる工夫をしていきます。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	17	0	0		
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	14	4	0	・(ほとんど行くことがないため)よくわからない。	・日頃の活動の様子などと合わせてお届けできるように工夫してまいります。
適切な 支援の 提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 i が作成されているか	15	3	0	・作成されているが、実行されているのか	・計画書に沿った支援を行えるようスタッフで共有していきます。モニタリングや中間評価などの機会に報告できる体制を整えます。
	⑤	活動プログラム ii が固定化しないよう工夫されているか	15	3	0	・子どもたちがやりた いことやっている	・活動内容では児童の希望を尊重しつつ、児童それぞれの支援に繋がるようにスタッフが声掛けや促しを行います。苦手なことへのチャレンジやお友だちとの関わりも大切にしていきます。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	11	6	1		
保護者への 説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	17	1	0		
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	16	1	1		
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	17	1	0		
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	4	8	6		
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	15	3	0		
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	16	1	0		
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	17	1	0	・毎日子どもが過ごす様子が見られて安心です。	・今後もSNSを活用し、活動の様子や連絡等も細やかに行うよう努めていきます。
	⑭	個人情報に十分注意しているか	15	2	1	・全保護者、全職員(50人以上)のグループラインに毎週週報を載せることが求められる。	・不安な気持ちにさせてしまい、申し訳ありません。週報は送迎計画の作成に必要な資料ですので、希望に合わせて個別での受付も応じていきます。
非常時 等の 対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	12	5	0		
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	11	6	1	・まだ一度も訓練を受けたことがない。是非実施してほしい。	・今年度は火災を想定しての避難訓練を行いました。利用日でない児童は参加できませんでした。避難訓練の内容と合わせて今後検討していきます。
満足 度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	17	1	0		
	⑱	事業所の支援に満足しているか	15	3	0	・子どもの満足度は高くありません。今後改善され、よりよい事業所になっていくことを期待しています。「療育」として子どもたちがもっともっと成長していける場所になりますように。	・ご意見ありがとうございます。児童の成長に合わせてより良い事業所となるよう努めていきます。

○ この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

【放課後等デイサービス】

公表: 令和 4年 2月 25日

事業所名: 放課後等デイサービス ひかり 保護者等数(児童数) 12名 回収数 8名 割合 67%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制 整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	8	0	0		
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	8	0	0		
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	6	2	0		
適切な 支援の 提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 i が作成されているか	7	1	0		
	⑤	活動プログラム ii が固定化しないよう工夫されているか	7	1	0		
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	5	0		
保護者 への 説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	8	0	0		
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	8	0	0		
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	7	1	0		
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	1	5		
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8	0	0		
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	8	0	0		
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	8	0	0		
	⑭	個人情報に十分注意しているか	8	0	0		
非常時 等の 対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	6	2	0		
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	5	3	0		
満足 度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	8	0	0	・先生たちの事が好きで、楽しく通っています。	・児童が楽しく通うためにもスタッフとの信頼関係は欠かせないと思います。これからも安心して通えるように努めていきます。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	8	0	0		

○ この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。